

平成30年度北九州港（響灘地区）浚渫工事（第1次、第2次）のお知らせ

次のとおり、北九州港（響灘地区）浚渫工事の潜水探査及び浚渫工事を実施しますので、付近を航行する船舶は十分な注意と工事へのご協力をお願い致します。

■ 航行船舶へのお願い

- ① 本工事区域を航行する船舶は、十分注意するとともに、減速等のご協力をお願い致します。
- ② 本工事に伴う工事実施状況の確認は、下記「ひびき支援業務室」までお願いします。
- ③ 付近を航行するVHF装備船舶は、常時VHF16chを聴取して下さい。
- ④ 工事期間中における、工事区域付近の錨泊はしないようご協力をお願い致します。

1. 工事期間及び工事時間

地区名	種別	最大隻数	予定期間
響灘地区	潜水探査	4隻	(1次)平成30年7月下旬～平成30年10月下旬 (2次)平成30年11月上旬～平成31年2月上旬
	グラブ浚渫	1隻	(1次)平成30年8月上旬～平成30年10月下旬 (2次)平成30年11月上旬～平成31年2月上旬
	水質調査	1隻	(1次)平成30年7月下旬～平成30年10月下旬 (2次)平成30年11月上旬～平成31年2月中旬

※ 潜水探査については、浚渫工事が行われていない日に実施致します。
 ※ 平日の作業を原則としておりますが、作業の進捗状況により休日の作業が発生する場合があります。

工種	平成30年							平成31年		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
潜水探査		■		■		■				
浚渫工事			1次		1次	2次		2次		
水質調査	■									

2. 工事場所

北九州市若松区響町二丁目地先（図-1参照）

3. 工事概要

- 3-1 潜水探査
 - 1) 磁気探査を行い異常点があった場合には、各潜水士船から潜水士1名が潜り、磁気探査機又は簡易探査機を使用し探査区域内を移動しながら作業します。
 - 2) 潜水作業の投入隻数は、最大4隻/日までとします。
- 3-2 浚渫工事
 - 1) スパッド式グラブ浚渫船（最大1隻）にて浚渫を行います。

4. 工事の安全対策等

- 4-1 共通事項
 - 1) 作業船には、海上衝突予防法に定められた形象物を掲げます。
- 4-2 潜水探査
 - 1) 作業中は、探査区域の四隅に俵ブイを設置します。
 - 2) 潜水作業中は、警戒の標識（緑、黄、緑の吹き流し）を掲げた警戒船を潜水士船団の周辺に配備します。
 - 3) 警戒船については1隻配備するものとし、国際VHF無線及び探照灯または、信号灯を装備した指揮船を配備します。
- 4-3 浚渫工事
 - 1) 浚渫工事を行わない時、浚渫船は、停泊場所に停泊します。
 - 2) 浚渫工事中は、警戒の標識（緑、黄、緑の吹き流し）を掲げた警戒船を浚渫船団の周辺に配備します。
 - 3) 警戒船については1隻配備するものとし、国際VHF無線及び探照灯または、信号灯を装備した指揮船を配備します。

図-1. 工事区域

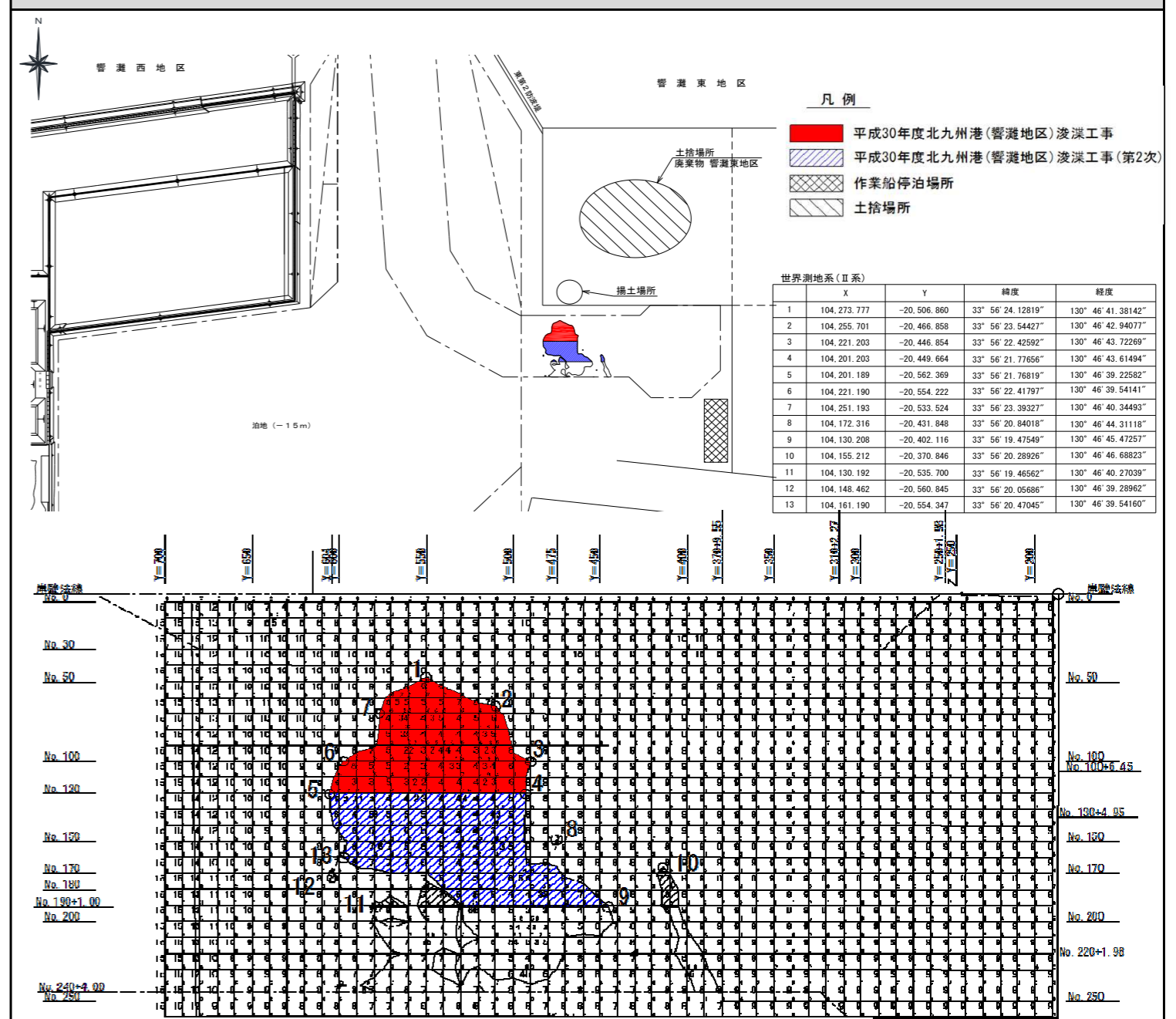


図-2. 潜水探査時の潜水士船配置例図

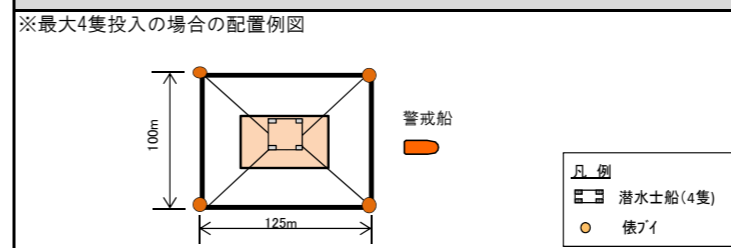


図-3. スパッド式グラブ浚渫船の灯火及び形象物

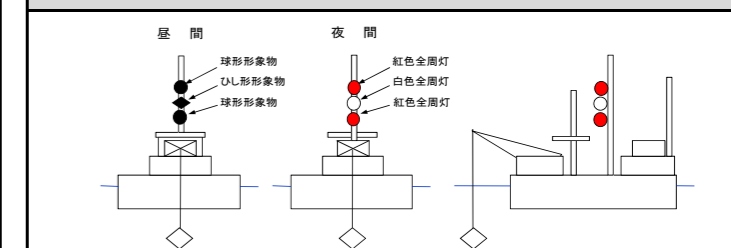


図-4. 俵ブイ詳細

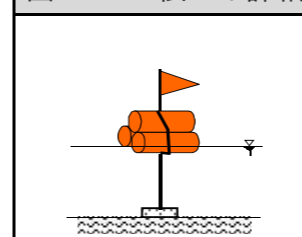


図-5. 潜水士船の標識

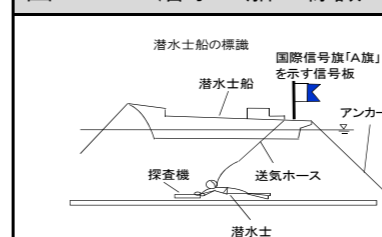
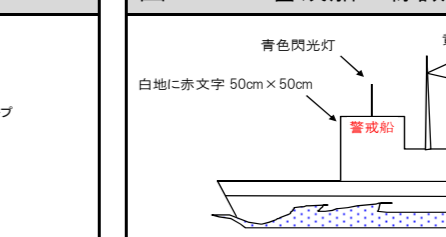


図-6. 警戒船の標識



問い合わせ先： ひびき支援業務室（(公社)西部海難防止協会）
 TEL：093-863-9013 FAX：093-863-9014
 HP：<http://seikaibo.ecweb.jp/hibiki/>
 ※響灘岸工事中のみ 時間外については下記にご連絡願います。

◇工事施工における問い合わせ先◇
 国土交通省 九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所 空港北町出張所 保全課
 TEL：093-474-5203
 HP：<http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/kitakyusyu/>